

やまゆりにAED(救命機器)を設置



AEDは、Automated External Defibrillatorの頭文字をとったもので、自動体外式除細動器といいます。このたび、麻生市民交流館やまゆりに設置されました。

心臓に異常が起こり、人が倒れた時、救急車を待っていたのでは助かる確率がかなり低くなります。この医療機器は、心臓から血液を全身に送ることができない状態を起こした場合（心室細動）、心臓に電気ショックを与え、正常に戻す機能を持っています。

これを使って、すぐに処置をすれば、助かる可能性が高くなります。空港、駅、公共施設など、人が多く集まるところに設置されています。

いつでも、誰でも、正確に扱えるように、常に講習をかさね、やまゆりを訪れる人たちの、安全安心に、心配りをしてまいります。

NPO法人 あさお市民活動サポートセンター